

		チェック項目		取り組み状況(改善目標、工夫している点など)		
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	活動内容、その日の利用人数によって、活動スペースの環境を調整している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	57%	43%	必要とされる基準配置人数に加えた職員数で対応している。	
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化や情報伝達の配慮が適切になされているか	72%	28%	活動だけでなく、個々の子どもたちに合わせて物理的構造化を行っている。 賃貸物件のため物理的な課題はあるが、可能な範囲での環境整備に努めている。保護者様への情報伝達は、掲示物での全体周知や、個々にメール送信でお伝えしている。	
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか	85%	15%	日々の清掃、定期的な安全点検を実施している。 活動内容や個々人に合わせて活動スペースの環境を調整している。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	72%	28%	事業所内で意思疎通・共通理解・情報共有を図りながら、業務改善に努めているが、一部職員に留まっているため、多くの職員の参加は今後の課題。	
	6	保護者等向け評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	今回からの事業所評価の結果を有効に活用していく。	
	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	57%	43%	今回からホームページにて公開する。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	14%	43%	43%	現在は、利用者・事業者の二者評価を実施。今後、必要に応じて検討する。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	85%	15%	事業所内での研修以外に、法人グループ内研修の伝達や、外部研修等へも積極的に参加できる体制整備に努めている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	アセスメントシートの活用と保護者面談時に家庭や園生活での本人の様子を聞き取り、ニーズ把握に努めたうえで、支援計画を作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	85%	15%	複数のアセスメントツールを、必要に応じて個々に実施し、結果報告書を説明のうえ保護者へお渡ししている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	アセスメントに基づき、必要な支援項目を選択している。また、各支援項目に対する具体的な支援内容を明確に設定し、日々の療育支援に反映させるよう努めている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	85%	15%	支援計画に基づいた療育支援を提供できるよう努めているが、職員の意識向上は今後も必要。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	85%	15%	職員間で話し合い、各グループに適した活動内容の立案を行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	85%	15%	活動内容は成功体験を実感できるよう段階つけて設定し、活動後にふり返り、適宜変更・修正を行っている。 且ごとに活動プログラムを立案している。	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	活動時の様子だけでなく、家庭や園生活、保護者様のニーズを踏まえ、状況に合わせて小集団と個別活動を併用して実施、計画している。		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	取り組み状況(改善目標、工夫している点など)
適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか				活動前に全職員で打合せを実施し、前回までの支援記録に基づき、活動内容だけでなく個々の目標や注意点、職員の役割分担等について話し合い、確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				活動終了後に、全職員で振り返りを実施し、次回への課題や変更点を話し合っている。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか				活動ごとに記録を記載し、次回への支援につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか				実施している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				サービス担当者会議は実施されていないが、必要に応じて児童発達支援管理責任者が関連機関と連絡を取り合い、内容について職員間で共有している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				家庭連携サービスにて所属集団(幼稚園、保育所等)へ訪問・見学を行い、情報交換・情報共有を実施している。
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、医療的ケアが必要なお子様の利用はない。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか				同上。 協力医療機関との連絡体制は整備している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				併用先の所属集団に家庭連携サービスにて訪問し、見学・情報共有を実施している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				保護者様より、事業所での様子や支援内容をお伝えいただき、必要・希望に応じて就学先へ情報提供を実施している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				必要に応じて、併用先の支援機関と情報交換・情報共有を行っている。また、不定期に開催される研修に、可能な範囲で参加するよう努めている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				限られた活動時間内での交流が難しいため、現在は機会を設けていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				業務に支障がない範囲で会議等に参加するよう努めている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか				毎回の活動終了後に、活動報告を実施。また、定期的に個別の保護者面談を行い、生活場面での様子をお聞きし、対応や関わり方の視点を保護者様と整理・共有し、共通理解を深められるよう努めている。
	31	保護者に対してペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムを行っているか				事業所内に留まらず、生活につながる支援・助言を行えるようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	取り組み状況(改善目標、工夫している点など)
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100% 0%			契約時にご説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を掲示している。変更の都度、管理者から説明する時間を設けている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100% 0%			個別での説明時間を設けている。保護者様のニーズや意見も踏まえ、アセスメントに基づく現状と課題、それに対する支援目標、支援計画、具体的な支援内容を説明し、同意いただいている。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100% 0%			30、31同様、定期的な個別面談で対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	15% 85%			保護者会等は開催していないが、待合室で保護者様同士が情報交換できる場としてご活用いただいている。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	57% 43% 0%			苦情解決窓口を設置しており、契約時に説明している。苦情があった際には、内容確認後、早急な対応に努めている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	29% 42% 29%			会報の発行は行っていないが、毎回の活動内容はメールにて案内し、行事やイベント等は案内チラシを配布している。
	38	個人情報の取り扱い十分注意しているか	100% 0%			研修を受講し、職員の意識向上に努めている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	85% 15%			口頭説明だけでなく、視覚化・個別化を図り、意思疎通・情報の伝達が行いやすいよう対応している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	28% 72%			現在、招待できる行事等は行っていない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	72% 28%			マニュアルを作成し、職員間では研修等を通して周知している。保護者様への周知方法を今後検討する必要がある。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	43% 57%			職員訓練は、テナントビル主催の定期訓練に参加している。利用者様は、イベントの位置づけで実施するため全員が訓練を行っていない。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	57% 43%			契約時にアセスメントシートへの記入、聞き取りを行っている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、対応がされているか	100% 0%			契約時のアセスメントシートへの記入、聞き取りに基づき対応している。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	85% 15%			法人内・事業所内で研修を実施。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	57% 43%			45同様に、法人内・事業所内で研修を実施。児童発達支援計画へは記載していない。
	47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100% 0%			法人内に設置された事故対策委員会での、毎月の事例検討会の報告書に基づき、事業所内で周知している。また、事業所内で研修を実施。